

会 議 録 (要旨)

				記録者 中村 将大	
供 覧	部 長	課 長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件 名	令和4年度第5回龍ヶ崎市市民協働推進委員会				
日 時	令和5年2月8日(水) 午後1時30分～午後2時20分				
場 所	龍ヶ崎市役所 5階 第1委員会室				
主 催 者	龍ヶ崎市市民協働推進委員会				
出 席 者	[龍ヶ崎市市民協働推進委員会委員] (8名出席) 福井 一喜 委員長, 深澤 幸子 副委員長 伊藤 實 委員, 飯田 光也 委員 稲川 めぐみ 委員, 佐藤 真智子 委員 小林 克己 委員, 島村 宏之 委員  [事務局] 荒槇 由美 部長, 鴻巣 倫子 課長 福田 貴浩 課長補佐, 記録者  [龍ヶ崎機関車推進協議会] 小山 英雄 会長, 加藤 勉 副会長, 若松 豊 氏				
欠 席 者	松田 百合子 委員				
傍聴人の数	0人				
会議の内容	議 題 (1) 令和4年度協働事業実施団体による事業報告について (2) 龍ヶ崎市市民協働推進委員会のあり方等について				
情報公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開	非公開(一部非公開を含む)とする理由			年 月 日
	<input type="checkbox"/> 部分公開	公開が可能となる時期			
	<input type="checkbox"/> 非 公 開	(可能な範囲で記入)			

	発言の内容（要旨）
福井委員長	<p>本日はご多用な中、ご参集を賜り、ありがとうございます。</p> <p>ただいまより、令和4年度第5回龍ヶ崎市市民協働推進委員会を開会いたします。</p> <p>なお、本日は委員総数9名のところ8名の委員が出席されており、定足数に達しておりますので、会議が有効に成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>はじめに、会議録の作成に当たり、会議録署名人を2名指名させていただきます。今回は深澤委員と飯田委員をお願いいたします。おふたりには、本日の会議録ができましたら内容を確認していただき、会議録に署名をお願いいたします。</p> <p>それでは、本日の次第に従い、議事に入ります。</p> <p>議題（1）「令和4年度協働事業実施団体による事業報告について」でございます。</p> <p>今回は協働事業として今年度を実施されました「市民提案型」の事業1件について、実施団体より事業報告を行っていただきます。</p> <p>なお、進め方については、事務局よりご説明いたします。</p>
事務局	—事務局説明—
福井委員長	<p>ありがとうございました。ただいま、事務局から説明のあった流れに従って、進めてまいります。</p> <p>それでは、龍ヶ崎竹灯籠アート「籠KOMERU」2022の開催について、事業実施団体であります「龍ヶ崎機関車推進協議会」の方より、ご報告いただきます。</p> <p>「龍ヶ崎機関車推進協議会」様、よろしくをお願いいたします。</p>
龍ヶ崎機関車推進協議会	—龍ヶ崎機関車推進協議会による事業報告—
福井委員長	<p>ありがとうございました。今ほど、事業報告についての説明が終わりましたので、これより質疑に入りたいと思います。それでは、質疑がございましたら、挙手の上、お願いいたします。</p>
深澤委員	<p>素晴らしいイベントでロマンを感じます。高校生ボランティアの参加があったと先ほどのお話の中でありましたが、今後中学生の参加に関してはいかがでしょうか。</p>
龍ヶ崎機関車推進協議会	<p>小学6年生の参加者もあったので、今後検討していきます。</p>
深澤委員	<p>竹灯籠を龍の形で並べたということですが、今後はその形がわかるようドローンなどで上空から写真を撮るとなると、良いと思いました。</p>
龍ヶ崎機関車推進協議会	<p>今回もドローンを飛ばしましたが、風の影響もあり壊れてしまいました。</p>
福井委員長	<p>ただいまのご意見のように、今後に向けてのご助言等をいただければと思います。</p>
島村委員	<p>商店街の方への理解をいただきながら、竹灯籠の展示を商店街に広げていきたいというお話がありましたが、今年度実施する際の見通しはいかがでしょう。</p>

龍ヶ崎機関車推進協議会	商店街への竹灯籠設置に関しては、道路の使用許可が必要になります。また、商店街に竹灯籠を並べたときに倒れないような工夫をしないと設置が難しいものがあります。龍ヶ崎の風物詩としてこの行事を広げていきたいので、竹灯籠の展示中の管理をはじめ商店主の了解と協力をいただきながら、つくり上げていきたいと思っています。
島村委員	商店街への竹灯籠設置に関しては、ろうそくの火ではなく、LEDタイプのものにすれば安全なのではないでしょうか。
龍ヶ崎機関車推進協議会	火の問題だけではなく、竹灯籠が転がって車や自転車、通行者の事故に繋がらないかという問題もあります。
福井委員長	火を扱うということで、今後活動を広げていくにあたって、どのような対策をしていくのかと思っていましたので、LEDというのは良いアイデアで幅も広がると思います。
龍ヶ崎機関車推進協議会	LEDの灯りは火の灯りとほとんど見た目は変わらないです。ただ、全てLEDでやるのではなく、当日会場に訪れた方が竹灯籠に火を点せる参加型の部分も残しつつやっていきたいと思っています。商店街を竹灯籠で飾ってきたいので、自治会や商店街組合の参加が得られると、地域の活動として広がっていくと思います。 なお、まちなかの活性化をテーマに活動している14団体でネットワーク会議を立ち上げたので、今年の夏に向けては14団体の協力も得ながら、活動して行ければと思います。
稲川委員	長いタイプの竹灯籠の作成は難しいのでしょうか。障がい者の事業所をやっているのでも、表現活動の一環として展示に参加できるかなと思いました。
龍ヶ崎機関車推進協議会	竹灯籠の作成に当たってはまず、デザインしたい絵を描いて、それを竹に落とし込み、電動ドリルで数か所穴を開けていき、その間をジグソーという工具を使って繋げ、完成させます。穴を開けるのみのデザインなら可能だと思いますが、安全面を考えると少し難しいかもしれません。
小林委員	龍ヶ崎の風物詩としてこのイベントを続けていきたいとのことですが、竹については今後不足が見込まれるようなことはないのでしょうか。
龍ヶ崎機関車推進協議会	市内には竹林が多くあり、地主の許可が下りさえすれば問題ないと思います。我々としても八代の作林を1万㎡借りていて、その整備を行っているのでも、竹については簡単に入手できます。八代の竹林は、キャンプ場として整備していて毎週県外からの利用もあります。
佐藤委員	過去の経緯・経過をみていると、どんどん参加者の輪が広がっている様子が分かります。今まで時間をかけて頑張ってきたことが結果に結びついていると思います。今後実施する際には、駐車場をどこに確保していくかということも視野に入れて考えていった方がいいと思います。
龍ヶ崎機関車推進協議会	今回に関しては、市役所の駐車場を確保して案内しました。ただ、車だけでの来場ではなく、関東鉄道竜ヶ崎線の活性化のためにも電車を使って来場いただきたいという想いもあります。
伊藤委員	今回の会場では、地面に竹灯籠を平置きした形で展示したと思いますが、たつのこやまの麓に竹灯籠を並べれば、山の上から広い視点で見られて良いのではないかと思います。

龍ヶ崎機関車推進協議会	大晦日にたつのこやまで年越しのカウントダウンのイベントとして実施するのもありかなと思いました。ただ、我々の目的としてまちなか再生が前提にありますので、今回この場所で実施しました。関東鉄道竜ヶ崎駅でも2年連続でビール祭りを開催していて、1,000人近くの来場者がありました。今後はそのようなイベントとも絡めて、実施できたらと思っています。
飯田委員	実際にイベントの様子を見られなかったので残念です。段ボールSLも含めて素晴らしい実現力があると思います。是非、続けていただきたいです。
龍ヶ崎機関車推進協議会	協働事業提案制度として段ボールSLの作成には70万円かかっています。来年度以降制度が変わって、補助額が下がるようなお話ですが、市のまちなか再生やPRに繋がるような事業に関しては100万円以上であっても価値があるものならば、新制度の補助金とは別枠で対応していただきたいと思います。
福井委員長	貴重なご意見ありがとうございました。 それでは、以上で質疑を終え、併せまして、議題(1)「令和4年度協働事業実施団体による事業報告について」を終了とさせていただきます。 「龍ヶ崎機関車推進協議会」様、ありがとうございました。「龍ヶ崎機関車推進協議会」様には、ここでご退室いただいて結構です。
	—龍ヶ崎機関車推進協議会 退室—
福井委員長	それでは、次の議題に進みます。 議題(2)「龍ヶ崎市市民協働推進委員会のあり方等について」でございます。それでは、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	—事務局説明—
福井委員長	ありがとうございました。 ただいま、事務局より新たな補助金制度となる「龍ヶ崎市市民活動サポート補助金交付要綱」の制定に関する進捗状況の報告。そして、当委員会のあり方についての説明がございました。ここで論点になるのは、今般の新たな補助金制度への移行に伴って、結果的に当委員会を解散とするのか、又は解散としないのか、ということかと思えます。 しかしながら、これについては次年度以降の継続した審議事項になるというお話でしたので、今回は議論せず、令和5年度に開催を予定している次回の委員会において、委員各位からそれぞれの考え方をお聞かせいただき、委員会のあり方を整理していきたいと考えております。 以上で、本日の議題は終了いたしました。 ここで、全般を通して、何か気になる点やご質問等がありますでしょうか。 —質疑応答(特になし)— なお、令和4年度に予定していた分の市民協働推進委員会は本日の会議をもって、すべて終了となります。 それでは最後に、その他として、次回の委員会の開催予定について確認させていただきます。次回、任期2年目となる令和5年度の委員会は、この顔ぶれにて新たな補助金制度の申請状況をはじめ、制度移行後・運用開始後の利用者からの反響など、その後の様子や動向を確認できればと考えております。また、先ほども申し上げたとおり、当委員会のあり方について、意見交換を行い、これを整理した上、この委員会としての考えとして結論付けていく予定であります。 なお、具体的な開催日時等に関しては、現時点において未定ですが、その時期が近づいてきましたら、改めて事務局側と日程調整させていただき、決まり次第、開催通知にて委員の皆さんへご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。以上をもちまして、本日の委員会を閉会とさせていただきます。 ありがとうございました。

上記については、令和5年2月8日に開催した、令和4年度第5回龍ヶ崎市市民協働推進委員会の会議録に相違ない事を確認したので署名する。

令和 年 月 日

会議録署名人 \_\_\_\_\_

会議録署名人 \_\_\_\_\_